

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 5 月 30 日(2023.5.30)

【公開番号】特開 2023-15641(P2023-15641A)
【公開日】令和 5 年 2 月 1 日(2023.2.1)
【年通号数】公開公報(特許)2023-020
【出願番号】特願 2021-119549(P2021-119549)
【国際特許分類】
A 6 3 F 5/04(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 5 月 22 日(2023.5.22)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項 1
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【請求項 1】

電源が投入された場合に電源投入処理を実行可能とし、
タイマ割込み処理の周期が到来した場合にタイマ割込み処理を実行可能とし、
電源投入処理を構成するプログラムとして、特定のジャンプ先にジャンプするジャンプ命令を有し、
前記特定のジャンプ先には、電源投入処理を構成するプログラムが記憶されており、
前記ジャンプ命令が記憶されているアドレスと、前記特定のジャンプ先のアドレスとの間
には、タイマ割込み処理の開始アドレスが記憶されており、
タイマ割込み処理の開始アドレスが記憶されているアドレスの上位バイトの値は、所定の
レジスタの値であり、
前記所定のレジスタの値の初期値は「00H」である
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0005
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する（カッコ書きで、対応する実施形態の構成を示す。）。

40

本発明（第 8 実施形態）は、
電源が投入された場合に電源投入処理（図 4-1 のプログラム開始処理）を実行可能とし、
タイマ割込み処理の周期が到来した場合にタイマ割込み処理（図 6-6）を実行可能とし、
電源投入処理を構成するプログラムとして、特定のジャンプ先（「0050H」）にジャンプするジャンプ命令を有し、
前記特定のジャンプ先には、電源投入処理を構成するプログラム（「0000H」の続きのプログラム）が記憶されており、
前記ジャンプ命令が記憶されているアドレス（「0001H」）と、前記特定のジャンプ先のアドレスとの間（ベクタアドレスである「0004H」）には、タイマ割込み処理の開始アドレス（「1134H」）が記憶されており、

50

タイマ割込み処理の開始アドレスが記憶されているアドレスの上位バイトの値は、所定のレジスタ（エレジスタ）の値であり、
前記所定のレジスタの値の初期値は「 0 0 H 」である
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50